



2019年7月1日発行
1947年10月27日
第3種郵便物認可
発行所/日本YMCA同盟
東京都新宿区本郷町2-11
THE YMCA 神戸版
神戸YMCA
〒650-0001
神戸市中央区加納町2-7-11
Tel 078-241-7201
Fax 078-241-7479
www.kobeymca.org
発行人/井上 真二
編集人/松森 正樹
印刷/有わかぼやし印刷

年間聖句

「命の泉はあなたにあり
あなたの光に、わたしたちは光を見る。」(詩編36編10節)

バザーが開催されました!

宝塚YMCAチャリティーバザー



5月25日(土)第32回「宝塚チャリティーバザー」が宝塚市逆瀬川にて開催されました。今年度も、たくさんの掘り出し物があるのみの市や、お子さんを対象にしたゲームコーナー、焼きそばやぜんざい、手作りクッキーなどの食べ物コーナー、お楽しみ抽選会など、様々なブースを楽しんでいただきました。初めて来られる方から、毎年バザーを楽しみにしてくださっている方もおり、笑顔あふれる、賑やかなバザーとなりました。多くのワイズメンやユースボランティアリーダーにご協力いただき、バザーを通してYMCAとたくさんの方々のつながりができました。このバザーの収益は、国際協力募金や宝塚地域の福祉のために捧げさせていただきます。



ちとせ幼稚園・須磨センターバザー



6月8日(土)ちとせ幼稚園・須磨センターバザーが開催されました。事前準備では天気に一喜一憂する毎日でしたが、当日は素晴らしい天候に恵まれました。幼稚園児保護者、学童メンバー&リーダー、学童父母の会、卒園児OB、リーダーOBの店舗をはじめ、ちとせ保育ルーム、西神戸YMCA幼稚園の先生方の協力もいただき、滞りなく終えることができました。軽食あり、ゲームあり、奉仕者も来訪者も、みんなが楽しい一時を過ごすことができました。



シリーズ こくさいのまど 64



5月27日(月)~6月1日(土)まで、タイ・チェンマイにてInternational Green Ambassadors Trainingが開催されました。アジア太平洋地域8カ国から約40名のユースが集り、気候変動(地球温暖化)と闘うためYMCAは、私たちはどのような取り組みができるのかをテーマに学びを深めました。環境問題を掘り下げると、水質や大気汚染、森林破壊、プラスチックゴミ、高温化など、非常に多くの問題があります。これらの多くの問題のうち、私たちはまずどの問題に対して取り組むべきなのかと意見を交わしたところ、「環境問題への意識・関心の低さ」が挙がりました。これは、どの問題にも通ずる部分であり、私たちがアクションを起こさなければならないと感じました。

トレーニングの中で、私たちはGreen YMCAのメンバーであると何度も言われました。世界各国・各地にあるYMCAだからこそ、私たちが環境問題に意識や関心を持ち、活動することで、気候変動と闘うことができます。私はまずGreen YMCAの一員として、意識を高く持ち、さらに神戸YMCAに集う方々とともに活動していきたいと思えます。

(神戸YMCA職員 橋本唯)

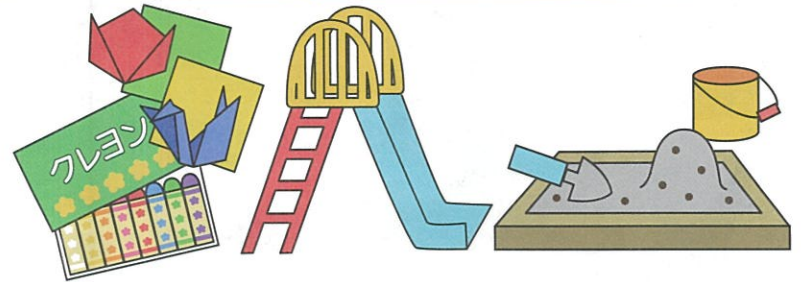


神戸YMCAちとせ幼稚園

「コーナー遊び」

各保育室でのコーナー遊びを6月から充実させて展開しています。コーナー遊びでは、それぞれの保育室に設定された遊びを、自分で選んで遊びに行けるので、自分のクラスはもちろんのこと、他のクラスにも遊びに行くことができます。自分で遊び・場所・仲間をみつけて遊びます。幼稚園では、その『時間』『空間』『仲間』を保障し、ひとりひとりの遊びを見守り援助しています。

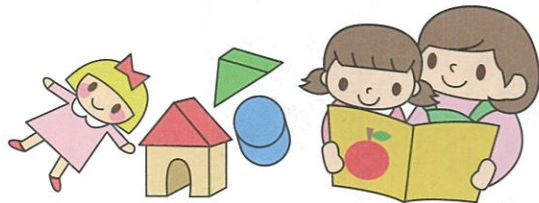
パンジー組のままごとコーナー「パフェ屋さん」では、いちご狩りに出かけてから年中児、年長児が紙粘土で制作した“いちご”を使った“フルーツ盛りだくさんパフェ”をいただくことができます。お店屋さんになる子ども、お客さんになる子ども、それぞれがなりきってままごとを楽しんでいます。他にも制作コーナー、絵画コーナー、積み木コーナー、絵本コーナー、園庭コーナーがあり、子どもたちが自分のしたいことを選んで過ごしています。少しずつ園生活にも慣れてきて、幼稚園が自分の居場所として感じられるようになっているこの時期だからこそ遊びが深まってきているように思います。子どもたちの遊ぶ意欲が生きる力につながることを信じ、今後も幼稚園の遊びを充実させていきたいと思えます。



香櫨園育成センター

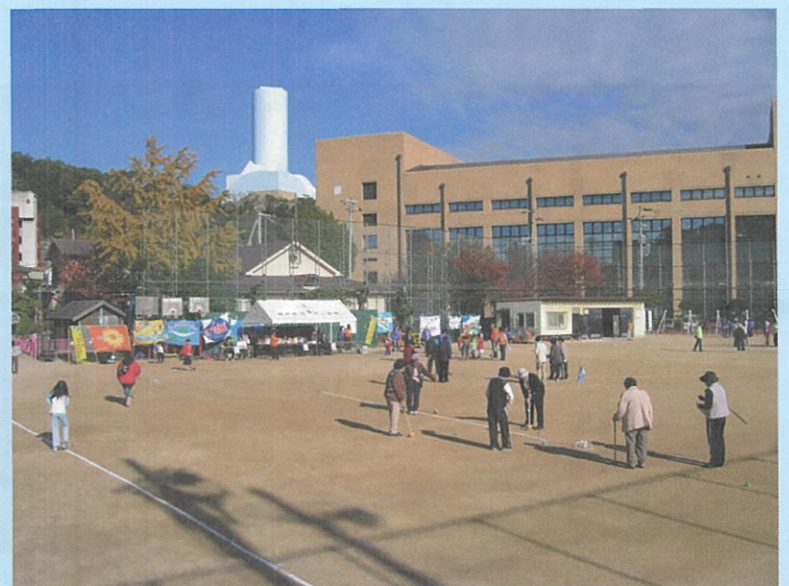
西宮市より指定管理を受けYMCAが運営を行っている香櫨園放課後児童育成センターでは、現在155名の児童が在籍し、日々の保育を行っています。

今回は、毎月行っている誕生日会のひとコマをご紹介します。まず、お誕生日の児童は、入場し誕生日の日と、何歳になったか、好きな〇〇は？将来の夢は？と自己紹介をした後、みんなでお誕生日の歌を歌いプレゼントを渡します。今回(5月)のお誕生日会後はみんなで運動場へ行き、センター対抗“新聞紙でボール運びリレー”を行いました。スピードと慎重さが問われる競技でしたが新聞紙を破らないように息を合わせて行うのがとても難しかったです。もちろん支援員も子ども達と一緒に競技に参加し、大いに盛り上がりました。支援員も子ども達も、育成センターのみんなと一緒に楽しめたお誕生日会でした。このような時間が子ども達にとっての思い出の1ページになればいいなと支援員一同願っています。



地区体育館便り(須磨体育館)

須磨体育館は地域に親しまれる体育館として館を運営する以外にも、総合型地域スポーツクラブ(以下クラブ)の支援も指定管理の業務の一部として担っています。神戸市では身近な小学校を拠点に163クラブあり、バスケットボールや卓球などのほかコーラスや太鼓など文化活動もクラブの活動として盛んに行われ、子供から高齢者まで幅広い市民の方が自主的な活動を行っています。須磨体育館では須磨区20クラブ及び長田区13クラブを担当しており、クラブのイベントでの体育指導のほか、区内のクラブがスポーツを通して交流できるドッジビーやグラウンドゴルフ交流大会などの開催支援をしています。また区連絡協議会への参画や、イベント情報など機関紙の発行をして魅力あるクラブづくりを支援しています。



長田区グラウンドゴルフ交流大会の様子



灯台

Light House

No.23

総主事 井上真二



「英国サッカーと欧州連合」

英国の欧州連合(EU)離脱問題や、メイ首相の辞任のことが毎日のようにニュースとして届くため、遠い英国の出来事が身近なところにあるように感じる今日この頃ですが、それに関連してとても懐かしいことを思い出しました。

「サッカーを愛する皆さん、ご機嫌いかがでしょうか。」金子勝彦さん、岡野俊一郎さんの軽快なトークではじまる三菱ダイヤモンドサッカーはヨーロッパの国内リーグ戦やA代表による国際親善試合やFIFAワールドカップ予選などを、前後半週に分けて土曜日に放映していました。当時(約35年前)、唯一の海外サッカーを紹介するテレビ放映を楽しみにしていた大学生の私は、ワールドカップやヨーロッパサッカーに魅せられ、特にキック&ラッシュ戦術と言われるプレイスタイルの英国サッカーのファンでした。1980年代当時、日本サッカーリーグの平均観客動員数は2~5千人、グラウンドは現在のような綺麗な緑の芝ではなく、むきだしの土のみでした。そのような時代からは日本のサッカーが「Jリーグとしてプロ化(1993年)、ワールドカップ初出場(1998年開催フランス大会)は想像もできなかったことでした。この番組が映し出す世界のサッカーのフィールドを見る機会がなければ、今日に至る日本のサッカーの発展はなかったのではないかとというオールドファンのお話を聞きます。

さて、さる6月1日のヨーロッパチャンピオンズリーグは英国勢同士の決勝戦でリバプールがトットナムに勝利しました。両チームにはベルギー、オランダ、スペイン、フランス等の欧州連合加盟国の海外選手が活躍していますが、そもそも外国人枠がないというのが大きな特徴です。これは、「ボスマン判決」と言われる1995年に欧州司法裁判所が出された判決です(少々複雑な判決内容なので省略します)。英国では、EU加盟国の選手はビザを持たずに選手登録ができますが、EUから離脱後は就労ビザ(査証)が必要となり、国際試合に代表として出場した経歴がないと取得できず、EU出身の若い経験の少ないプレーヤーには難しくなり英国サッカーが弱体化するのではないかと指摘があります。歴史を振り返ると、オリンピックのボイコット問題等もあったように、ここにもスポーツのグローバル化の光と影が浮き彫りになって見えます。



第40回神戸YMCAチャリティーゴルフ大会

5月22日(水)、春恒例の千刈カンツリー倶楽部にて第40回の記念大会が行われました。晴天のもと、37名の皆様にご参加をいただきました。

ゴルフという共通のつながりを持つ仲間が集まり、明日の若き指導者を育成するためのチャリティーを行うことができました。

ご参加いただいた皆様ありがとうございました。

次回は秋、10月23日(水)兵庫カンツリー倶楽部にて予定しております。コペデビューには最適な大会です。

多くの皆様のご参加お待ちしております。



高等学院 修学旅行



6月12日(水)~14日(金)、東京へ修学旅行に行ってきました。

男子9名、女子15名、計24名が参加しました。参加者の中には、今回が初めての修学旅行という生徒もいます。出発前から「家族以外の人と生活を共にするということは、不便さを感じることもある。自分のことだけでなく周りの人のことを思いやり、参加者全員が楽しく過ごすことができる修学旅行にしよう。」と話していました。

初日は、東京スカイツリー・ソラマチをまわった後、浅草界隈を散策。ホテルでの夕食時は、みんなで乾杯しました。2日目は、終日、東京ディズニーシーで楽しみました。最終日は、NHKスタジオパーク~豊洲市場を巡りました。豊洲では、みんな美味しい海鮮丼などを食べ、疲れていた生徒たちに元気が戻りました。

3日間、生徒たちは、周りの人を思いやるということがよくできていました。保護者の皆さま、この修学旅行も生徒たち・学校を支えていただき、ありがとうございました。生徒たちは安心できる家族や家があるからこそ、修学旅行という特別な行事を十分に楽しむことができました。

生徒たちは、これから進路選択・決定、そして卒業に向けて進んでいきます。笑顔で卒業の日を迎えたいと思います。



中日本YMCA役員・評議員(常議員)等研修会

大阪YMCAとの連携が進められているミネソタ州のYMCA of the Greater Twin Citiesのグレン・ガンダーソンCEOを招いて、実際にミネアポリスYMCAとセントポールYMCAの統合の実際とそれにより生まれたツインシティYMCAの取り組み事例、Y-USAのブランディングを含めた新たな戦略について学びの時をもちました。

どちらかのYMCAに吸収・合併されるのではなく、お互いの特徴を活かし、Win Winとなること、その為に時間をかけて相互に準備し、統合へ至ったことにより結果的に、会員増強にも繋がり、収入も増加しているとのことでした。

ブランディングが進められ、オールジャパンの意識が高まっているこの時期、具体的事例に刺激を受け、『みんなのものがひとつとなるために』知恵を絞り、創意工夫が必要であることを出席者それぞれが感じた研修となりました。



ワークショップ難民

紛争や迫害から逃れ、故郷を追われた難民や国内避難民が世界各地に7,000万人以上いると推定されています。日本にも、さまざまな国から難民が庇護を求めて来ています。わたしたち自身にできることは何か、一緒に考えてみませんか。



日時:

第1回 6月19日(水) 「難民とは」(終了いたしました。)

難民とはどのような人でしょうか。もしあなたの家族が難民になったらどうしますか? 難民の定義や避難しなければならない原因、難民の身に降りかかる困難についてワークショップを通して考えます。

第2回 7月10日(水) 「難民が目指す国」

安全、人権、仕事、それとも言葉。難民はどんな理由でゴールとなる国を選ぶのでしょうか。そもそも、難民は目的地を選べるものなのでしょうか。カードを使ったワークショップで選択理由と受入国としての適性について考えます。

第3回 7月24日(水) 「難民を支援する」

故郷を追われ、難民キャンプや遠く離れた異国で暮らす子どもたちの映像から、難民を支援するにはどうすれば良いか、NGOの立場で援助計画を作成し、理想の国際協力とは何かを考えます。

※時間は全日18:30~20:00です。

場 所: 神戸市青少年会館 5F研修室(全日)

定 員: 40名

参加費: 無料

要予約: お名前、ご連絡先、参加希望日を下記の問い合わせ先へお知らせください。

問い合わせ先:

難民事業本部関西支部 078-361-1700 kasai@rhq.gr.jp

神戸YMCA国際奉仕センター 078-241-7204 houshi@kobeymca.org

主催: (公財) アジア福祉教育財団 難民事業本部・(公財) 神戸YMCA



第69回 関西地区YMCA合唱交歓会

第69回関西地区YMCA合唱交歓会が7月21日(日)に開催されることになり、今回は神戸YMCAの「混声合唱団くさぶえ」が主管させていただきます。

新しくなった三宮会館のチャペルを使わせていただくことになり、大変嬉しく思っています。

北摂YMCA「コール・アゼリア」 奈良YMCA「コール・マスキール」大阪南YMCA「もみの木」の三団体をお招きして、午前中リハーサル、昼食のあと楽しい合唱交歓会を予定しています。このための企画や準備、そして阿部望先生のご指導のもと歌の練習に団員一同頑張っています。

神戸YMCA混声合唱団「くさぶえ」代表 鈴木肇



感謝・寄附

(敬称略、順不同) (前号掲載以降~5/31現在)

寄附・献金

原 寛、兼田幸子、上杉徹、高田裕之、渡邊百合、大谷敏夫、川崎孝子、西川弥生、山田博胤、鳥羽輝久子、国際ロータリー第2680地区神戸西ロータリークラブ、株式会社セブンスタッフ、有限会社井上ビル

この他にも、国際協力募金、東日本震災復興募金等、多数の募金をたいただいております。感謝をもってご報告します。

個人消息

訃 報

5/6 井上 耕作 様(名誉会員)

退 職

5/31 松尾 隆幸(北須磨文化センター)

入 職

6/1 田中 久美子(本部事務局)



ファミリーウエルネスセンター
ランゲージセンター
専門学校
西宮YMCA
余島野外活動センター
デイキャンプ&コミュニティサービス(兼キャンプ事務局)
国際・奉仕センター
ウエルネスセンター学園都市
西神戸YMCA
神戸YMCA高等学院
YMCAおひさま

☎078(241)7202
☎078(241)7204
☎078(241)7203
☎0798(35)5987
☎0879(62)2241
☎078(241)7216
☎078(241)7204
☎078(793)7401
☎078(793)7402
☎078(793)7435
☎078(793)9077

西神南YMCA
須磨YMCA
YMCA保育園
西宮YMCA保育園
西神戸YMCA保育園
神戸学園都市YMCAこども園
神戸YMCAちとせ幼稚園
YMCAちとせ保育ルーム
西神戸YMCA幼稚園
西宮つとがわYMCA保育園
あかしこども広場

☎078(993)1560
☎078(734)0183
☎078(794)3901
☎0798(35)5992
☎078(792)1011
☎078(791)2955
☎078(732)3542
☎078(786)3821
☎078(997)7705
☎0798(26)1016
☎078(918)6355

